

PRIMERGY TX100 S3 ご使用上の留意・注意事項

PRIMERGY TX100 S3に関して、以下の留意・注意事項がございます。製品をご使用になる前にお読みくださいますようお願いいたします。

2013年02月
富士通株式会社

1. UEFI モードでの OS インストールに失敗する場合があります

BIOS 設定の[Boot]メニューー [UEFI Boot]を“Enabled”に設定して OS インストールを行うと、インストールに失敗する場合があります。この事象は“Disabled”(工場出荷時設定)では発生致しません。

なお、本設定における“Enabled”設定はご使用になれません。

2. KVM スイッチ(PG-SB205 / PG-SB206)ご使用時の注意事項

KVM スイッチ(PG-SB205 / PG-SB206)を接続してご使用になる場合、POST から OS 起動中にマウス及びキーボード操作を行うと、OS 起動後にマウス及びキーボードが動作しなくなる場合があります。OS 起動後にマウス及びキーボードが動作しない場合には、KVM スイッチの取扱説明書をご確認いただき、KVM スイッチのリセット操作を行ってください。

3. 電源動作について

本サーバでは、AC ケーブル接続後、電源ボタンを押していない状態で電源が入り、電源ランプが点灯します。その数十秒後、電源が自動的に切れますが、故障ではありません。

その後、電源ボタンを押して、サーバを起動してください。

4. ネットワークカード / システムボード交換に伴う設定情報の再設定について

Windows Server 2008, Windows Server 2008 R2 を御使用の場合、ネットワークカード、またはシステムボードの交換、待機系装置への切替え、他装置へのリストア等を行うと、ネットワークコントローラを新規追加部品と装置が認識するため、ネットワーク関連の設定情報(IP アドレス / Teaming 設定など)が初期化され、再設定が必要となります。

マイクロソフト社の以下の KB(Knowledge Base)を参照の上、事前に Hotfix を適用することで再設定を回避可能ですので、適用をお願い致します。

Windows Server 2008(SP2): KB2710558 (Hotfix 適用後、レジストリ変更が必要)

Windows Server 2008 R2: KB2344941 , KB976042 (SP1 適用時は、再度 Hotfix 適用が必要)

Windows Server 2008 R2(SP1): KB2550978 , KB976042

※ Hotfix 適用にあたっての注意事項

・Hotfix はマイクロソフト社のサポートページから入手してください。

2012年12月時点では、以下の URL から検索可能です。

<http://support.microsoft.com/>

・Hotfix は、OS インストール時に搭載されていた部品情報を有効にするものです。

OS インストール後にシステムボード等を交換していた場合、OS インストール作業時の情報となります。

・Windows 2008 (SP 無)、Windows 2008 +SP1 用の Hotfix は公開されていません。

SP2 適用後に Hotfix を適用願います。

また、既にネットワーク関連の設定情報が初期化された場合も、Hotfix 適用により回復できる場合がありますので、この場合も適用をお願いします。

なお、Hotfix 適用によって回復しない場合は、ネットワーク関連情報の再設定が必要となります。この際、ハード変更前の LAN コントローラの情報が残っているため、変更前に使用していたネットワーク接続名を設定することができません。以前使用していたネットワーク接続名を使用する必要がある場合は、以下の作業後にネットワーク関連情報を再設定してください。

(1) デバイスマネージャを起動します。

コマンドプロンプトを開き、以下を実行してください。

```
set devmgr_show_nonpresent_devices=1
start devmgmt.msc
```

(2) 非表示デバイスを表示可能にします。

デバイス マネージャーで [表示] メニューの [非表示のデバイスの表示] をクリックしてください。

(3) コンピューターに接続されていない LAN コントローラを削除します。

色が薄く表示されている「ネットワークアダプタ」を削除してください。

以上